

弥生講堂使用上の注意 20230508 現在

1. 許可された使用の権利を他に転貸しないこと。
2. 特定の宗教、政党の宣伝活動のための集会に利用しないこと。
3. 許可なく設備を移動しないこと。また、特殊の設備を無断で設置しないこと。
ロビー、2階ラウンジ等に配置されている家具を無断で移動させないこと。
また、テラス等外部での使用を禁止する。
4. 使用した設備、備品類は終了後、速やかに現状に戻すこと。
5. 施設、設備、備品に損害を与えた場合は、その損害を賠償すること。
6. **一条ホールでの飲食は、禁止する。**
7. 一条ホール使用の際は、必ず、全熱交換器を作動させること。
(スイッチは、ホールステージ向かって左側のパネル内にある。)
8. ステージ上で使用する椅子は、座の部分が革張りタイプ(10脚)、
ホール客席側については、薄板タイプのもの(補助席として25脚)を使用すること。
9. ホール内のプロジェクター室のドアは90°以上開けないこと。
10. **講堂内の壁、柱、ガラス等への張り紙は禁止する。案内板を使用すること。**
11. **電源ケーブルなどを床に固定する際には養生テープを使用すること。**
粘着部分が床やケーブルに残るため ガムテープ等は絶対に使用しないこと。
12. 雨天の場合は 傘の間違いを避けるため**利用者側で 傘袋**を用意する。
13. 弥生講堂内は禁煙とする。喫煙場所は 弥生講堂トイレ近くの非常扉の外に設置。
14. 終了時までに出た**ゴミ (分別する、缶、ビン、プラスチック)**は、すべて持ち帰る。
(農学部のごみ集積所使用可)
15. 終了時間は厳守すること。**(21:00)**
16. 原則的に事前の荷物搬入は、禁止する。**(少量の宅配物は預け可)**
17. 車での来場は禁止するが、荷物の搬入時等は、農学部正門 守衛室へ許可を得ること。

2023 年 5 月 8 日以降の本学における対応方針＜抜粋＞

（１）新型コロナウイルス感染拡大防止のための東京大学の活動制限指針 2022（2022.4.1 更新）における活動制限指針レベルについて活動制限指針レベルは、5 月 8 日から「レベル S」とします。

（２）マスクの着用の取扱い

個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本とします。

（３）基本的な感染対策実施

新型コロナウイルスの特徴を踏まえて基本的な感染対策は有効であることから、「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等、引き続き、実施をお願いします。

（４）飲食を伴う懇親会等について

イベント開催時の新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン（2022 年 5 月 19 日新型コロナウイルス対策タスクフォース決定）は、活動制限指針レベルが「S」の期間は適用しないものとします。

飲食を伴う懇親会等の開催については制限を設けませんが、飲食の場面では感染リスクが高まることを十分に認識してください。また、いつもと体調が異なる時は参加を控えさせるようにしてください。

別表（研究科長が特に必要であると認めた場合については、この限りではない。）

レベル*	参加者数の上限					
	弥生講堂（定員数）				中島ホール （96 名）	その他 （会議室、 講義室等）
	一条ホール （300 名）	会議室 （40 名）	セイヤリ （60 名）	講義室 （30 名）		
S	制限なし					
A	140 名	18 名	30 名	15 名	48 名	定員の 1/2
B	96 名	12 名	20 名	10 名	32 名	定員の 1/3
C/D/E/F	貸出不可					

*「新型コロナウイルス感染拡大防止のための東京大学の活動制限指針」のレベル等

更新:2022 年 11 月 1 日

弥生講堂アネックス 利用者各位

国立大学法人東京大学
大学院農学生命科学研究科

災害時の安全確保に関するお願い

この度は、当研究科が管理するアネックスをご利用頂きまして、厚く御礼申し上げます。

本紙ではアネックスのご利用にあたり、災害時における来場者の安全を確保するため、以下のお願い事項がございますので事前にご確認頂き、ご不明な点がございましたら弥生講堂事務室までお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

○お願い事項

1. 非常口と避難経路、避難場所

アネックスの非常口は、セイホクギャラリー南側非常口、エントランス南側非常口の2箇所ございます。
非常口は2箇所とも段差がなく、車イスで通行できます。

火災時や震度5弱以上の地震が発生した場合は、利用者は建物外に来場者を誘導して安全を確認し、避難場所の農学部3号館正面に来場者を誘導してください。その後、携帯電話等で本紙3項③の警備員宛てにお電話頂き、避難状況をお伝えください。

詳しい避難経路は、裏面にごございます『図. 1避難経路図その1』、『図. 2避難経路図その2』をご覧ください。

利用者は、事前に地震や火災発生時の誘導担当や誘導方法をお決め頂きますようお願い致します。

2. 消防設備

①火災報知機と火災発見時の対応

火災発見時は、まずアネックス内の火災報知機の発信機ボタンを押して、119 番通報をお願いします。

発信機は1階エントランス付近にあります。発信機ボタンを押すと館内で非常ベルが鳴動します。

次に当建物を出て、南側に位置する弥生講堂一条ホール2階の事務室までお知らせください。事務室閉室時は本紙3項③の警備員宛てにお電話頂き、火災を発見して 119 番通報した旨をお伝えください。

※発信機ボタンのみを押しても東京消防庁に自動通報されませんのでご注意ください。

119 番通報時の参考情報	
住所	東京都文京区弥生1丁目1番1号 東京大学農学部 弥生講堂アネックス
緊急車両の入構口	消防機関からどこから入構すればよいか聞かれたら、以下のようにお答えください。 『弥生キャンパスの農学部正門から入構をお願いします。 農学部正門は本郷通り沿いの門です』

②消火器

館内各所には普通火災、油火災、電気火災に対応するABC粉末消火器がございます。

(裏面に続く)

③非常館内放送設備

非常館内放送設備は当建物を出て、南側に位置する弥生講堂一条ホール1階小会議室にございます。
館内放送で避難誘導を行う時は、弥生講堂一条ホール1階小会議室に備え付けの非常放送手順書をご覧ください。

3. その他の防災設備等

①緊急地震速報

気象庁が緊急地震速報を発表し、文京区内で大きな揺れが予想されると当建物内では自動で緊急地震速報が流れます。

②AED(自動体外式除細動器)

農正門門衛所、弥生講堂一条ホール1階小会議室にございます。(いずれも当建物を出て南側の建物)

③警備員

弥生講堂一条ホール2階事務室閉室時に消防車、救急車、警察車両が入構する事態が発生した際は、警備員が緊急車両の入構、入館対応を行いますので、通報後に農学部警備室(外線 03-5841-1119)にご連絡ください。

緊急時以外の問い合わせは弥生講堂事務室(外線 03-5841-8205)にご連絡ください

4. 来場者への説明

別紙『ご来場のみなさまへ』で、来場者へのご説明をお願い致します。また、台風や洪水、交通等の情報についても適宜確認するなどして、必要に応じて来場者へ提供頂きますようお願い致します。

○情報参照先

①本学 web > 東京大学における災害時の情報発信

日本語<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/general/utokyo_emerg.html>
English<https://www.u-tokyo.ac.jp/en/general/utokyo_emerg.html>



②文京区 web > 文京区防災ポータル

<<https://bosai.city.bunkyo.lg.jp/>>

(Select the upper right corner of the screen to switch languages)

⇒避難情報 / Evacuation、公共情報(交通、インフラ)Public (Traffic, infrastructure) / 、被害情報 / Damage、気象情報 / Weather

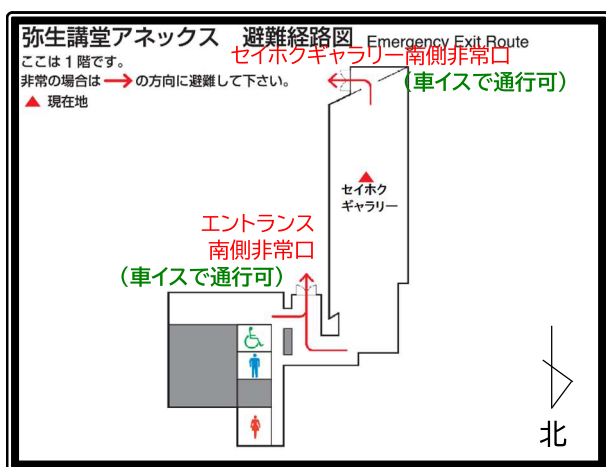


図. 1 避難経路図その1

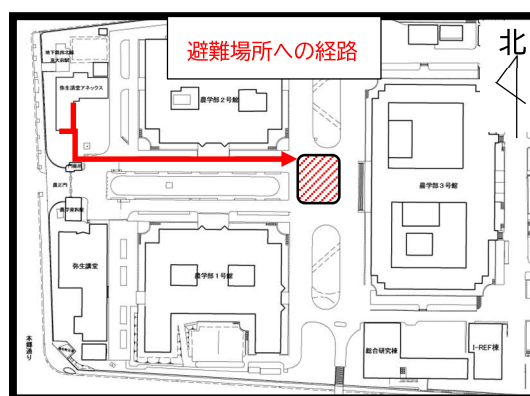


図. 2 避難経路図その2(避難場所は赤斜線部)

(非常館内放送設備は弥生講堂一条ホール1階控室、

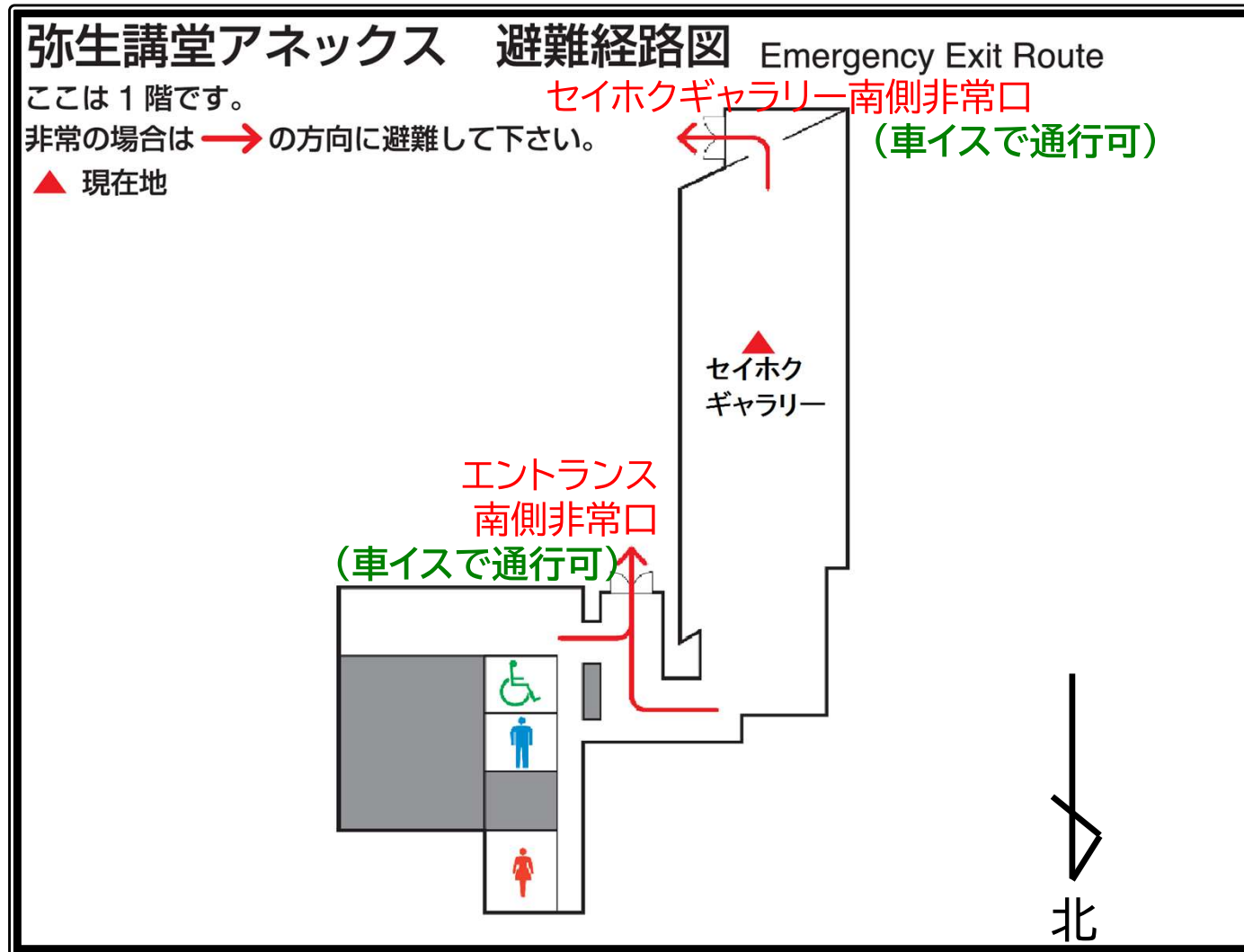
AEDは、農正門門衛所と弥生講堂一条ホール1階小会議室(いずれも当建物を出て南側の建物)にございます)

以上

ご来場のみなさまへ

更新：2022年11月1日
大学院農学生命科学研究科

- ・ギャラリー内の非常口は前方と後方にございます。
- ・当建物は緊急地震速報を導入しております。
- ・地震時は頭を鞆等で守るなど安全確保をお願いします。



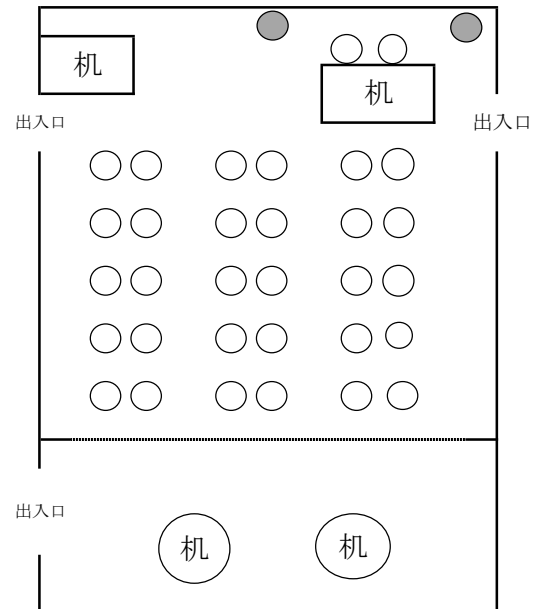
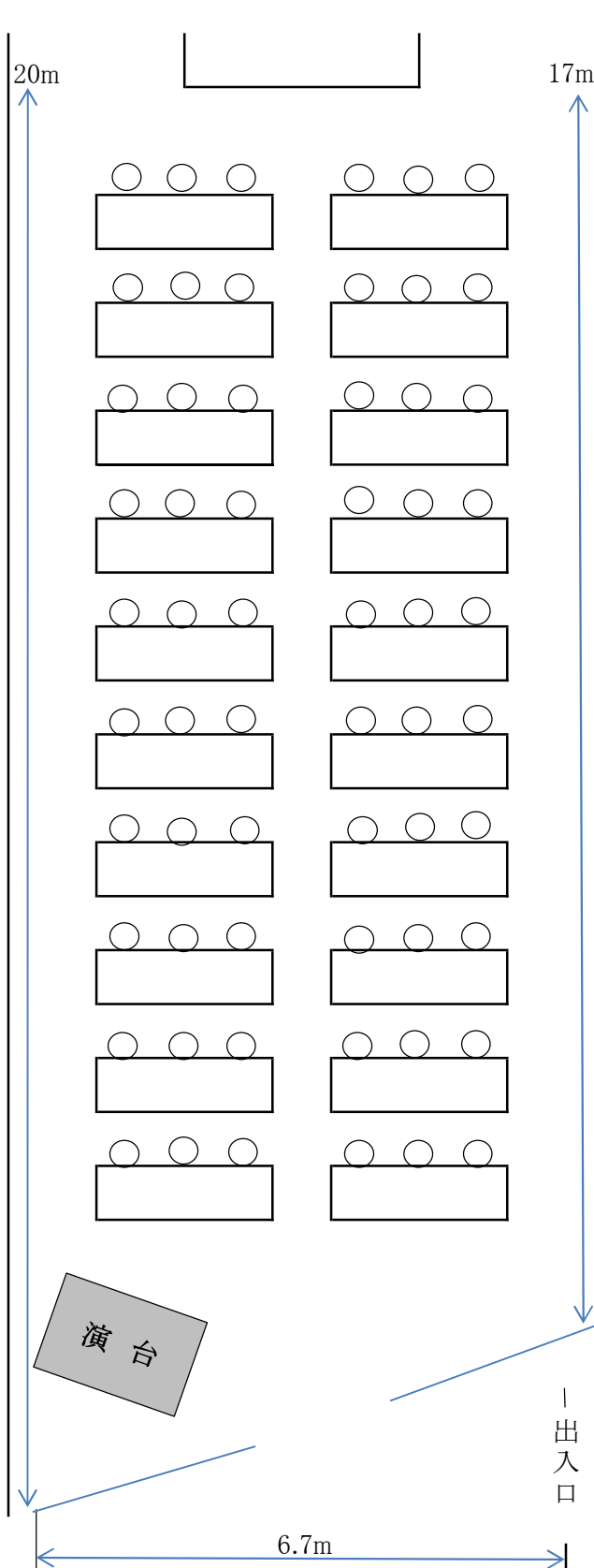
弥生講堂アネックス

内線85071

20231204現在

研究棟講義室 47m²

セイホクギャラリー 170m²



《備品類一覽》

- | | | |
|-----------------|---------|---|
| ○セイホクギャラリー | | |
| 机 | 20 | |
| イス | 60 | |
| 演台 | 1 | |
| ワイヤレスマイク | 2 | |
| ピンマイク | 1 | |
| 有線マイク | 2 | |
| 演台用マイクスタンド | 1 | |
| 白スクリーン(キャスター付) | 1 | |
| ○研究棟講義室 | | |
| 机 | 2 | |
| 演者用丸イス | 2 | |
| 袖テーブル付イス | 30 | |
| ホワイトボード | 1 | |
| 丸テーブル | 2 | |
| ○共用部分 | | |
| 傘立て | 3 | |
| 案内板 W60cm×D90cm | 2 | |
| 案内板 A3用 | 3 | |
| ※貸出物品価格(農学会) | | |
| 液晶プロジェクタ-(台付) | ¥5,000円 | 1 |
| 遮光不要スクリーン | ¥5,000円 | 1 |
| (特殊ビーズ加工) | | |

有線マイク接続専
用スピーカー

セイホクギャラリーにおける備品設置場所およびチェックリスト

パネル保管
場所

農学会貸出用
特殊スクリーン

農学会貸出用
液晶プロジェクタ

有線マイク接続専
用スピーカー

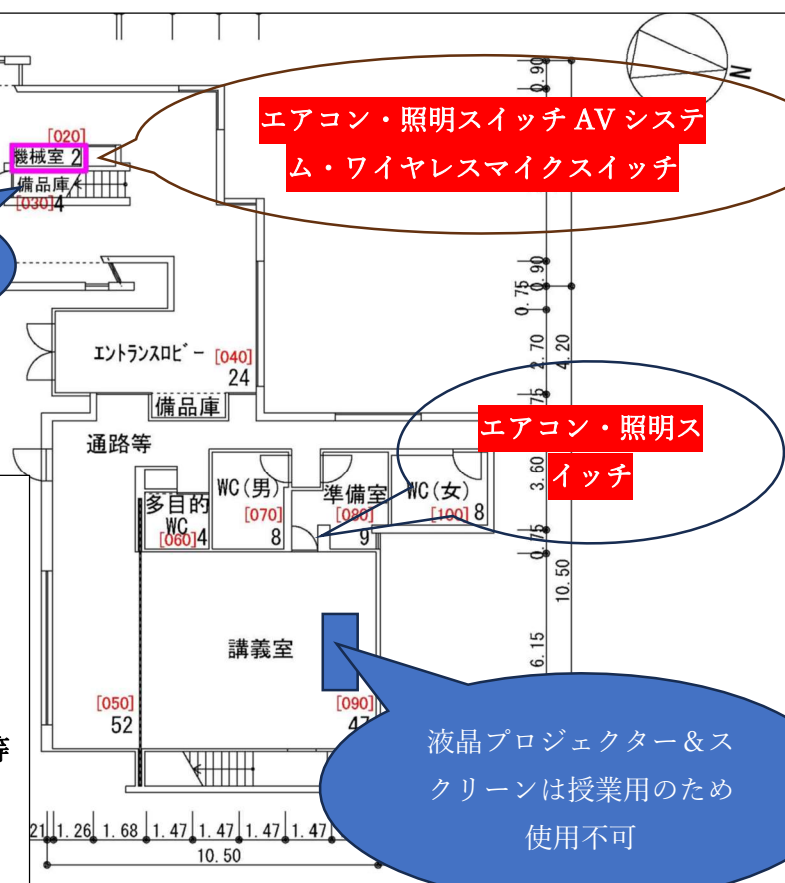
エアコン・照明スイッチ AV システ
ム・ワイヤレスマイクスイッチ

エアコン・照明ス
イッチ

液晶プロジェクター&ス
クリーンは授業用のため
使用不可

チェックリスト 原状復帰のご協力をお願いいたします。

- ① 正面奥 扉の施錠
- ② 手前側 扉の施錠
- ③ 照明スイッチ OFF
- ④ エアコンスイッチ OFF
- ⑤ テーブル・椅子・案内板・パネル・農学会貸出用特殊スクリーン等
の原状復帰
- ⑥ 農学会貸出用液晶プロジェクターの備品庫返却
- ⑦ ストーブの電源 OFF



年 月 日

物 品 使 用 申 込 書

(アネックスセイホクギャラリー)

公益財団法人農学会 殿

使用団体名 _____

使用責任者 _____

連絡先 TEL _____

下記のとおり、物品の使用を申し込みます。

記

使用物品（レ点を付ける）

☐ 液晶プロジェクター（VPL-FW60）	使用日	月	日	～	月	日
☐ スクリーン	〃	月	日	～	月	日
☐ 展示用パネル（ 枚）	〃	月	日	～	月	日

<料金表>

液晶プロジェクター（SONY 5,200ルーメン）	1日	5,000 円
スクリーン（特殊ビーズ加工）	1日	5,000 円
展示用パネル（115cm×85cm）	1日	1枚 1,000 円

* 機器をご使用の場合は、必ず事前に提出願います。

* 原則、使用料は 事前に（公財）農学会へ振込。または現金でお支払い願います。